

## 「キャリアアップ計画書&産後パパ育休」

### ～職員の皆様へのお知らせ～

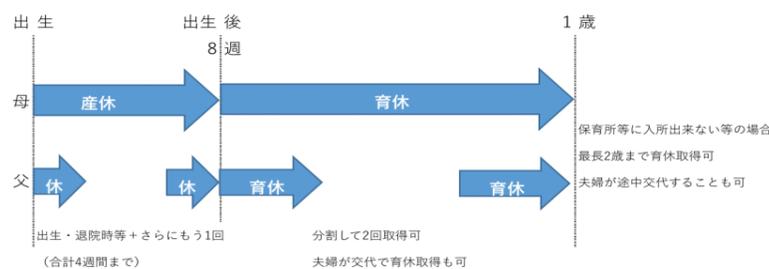
ゆいまあるでは、今年度から非常勤雇用から常勤雇用へ、及び有期雇用から無期雇用への転換制度を就業規則に位置付けました。常勤職員への転換については、勤続6か月以上の全職種の非常勤職員で、本人が希望し、管理者が推薦する者を対象とします。課題論文の提出と面接試験を実施し、合格すれば常勤職員に転換されます。

そして、常勤職員への転換を計画的に行うために、ハローワークを経由し東京都労働局に「キャリアアップ計画書」を提出しました。本年10月1日から5年間の計画で、この間に2名の転換を計画するものとなりました。ただし、この計画は、随時変更も可能であり、計画の進捗の中で更に転換する職員を増やすことも可能です。非常勤職員の方さまにおいては、この転換制度があることも励みとしていただければと思います。

新聞など各メディアで報じられたように、10月から育児・介護休業法が改正施行され、新たに出産時育児休業(産後パパ育児休業)が制度化されました。これに対応するため、当法人でも就業規則の一部である「出産、育児、介護にかかる休業および休暇に関する規程」にこの制度を位置付けるなどの改正案が、理事会で承認されました。

新制度により、生まれた子の母の産休期間中に、父も出生時退院時等に加えさらにもう1回、合計で4週間の育児休業を分割取得できるようになります。更に、母の産休明けから子の満1歳の誕生日(要件にあてはまれば最長で2歳の誕生日)までの育休を、父・母が交代で取得したり、父も分割して2回に分けて取得したりすることも、可能となりました。取得できる権利については、原則的に常勤・非常勤による区別はありません。通常の育休と同様に出生時育児休業期間中は無給ですが、雇用保険加入者は「休業開始時賃金日額×支給日数×67%」で算出される「出生時育児休業給付金」を受給できます。

雇用主には、こうした育児休業に関する労働者の権利について、積極的に情報を提供して周知することも義務付けられていて、知らずに権利が行使できなかったということがないように法人として努力しなければなりません。詳しくは、事務局までお問合せください。



<産後パパ育休の給付図>

**品竹陽子さん(勤続20年)**  
Kさん宅の初回訪問時、「病院のりハビリ仲間の方から『ゆいまあるのヘルパーさんが良いわよ』と紹介されたので、お願いすることにしました。」と褒め上手な利用者様。地域の方に、その様に認識して頂ける職場で働いて



ヘルプ部  
(左から)品竹さん・生田さん

## 一所懸命に ～地域の皆さんと共に～

必須回答の質問「ゆいまあるで働いてきて良かったと思うこと」、「選択回答の質問 選択肢①忘れ得ぬ出来事(仕事上でもプライベートでもどちらでも可)②私がひいきにしている市内のお店は?」

創設23年目のゆいまあるでは、勤続10年・20年の表彰を行っています。今年も、勤続10年を迎えた職員が3名、勤続20年を迎えた職員が4名となり、それぞれに法人理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。そこで7名のご紹介を兼ねて、アンケート方式で寄稿していただきました。

### 生田康子さん(勤続10年)

訪問介護は奥が深く有意義な仕事です。利用者様のお話や知恵のある考えを通して学ばせて頂くことで、私の方が元気をもらうことが多いです。これからも利用者様の思いを尊重し仕事を続けたいと思い、温かい雰囲気ゆいまあるで働ける事を心から感謝しています。これからもどうぞ宜しくお願いします。

②東京コーヒーロースタリーカフェ滝山店です。カフェは新しいですが昭和の雰囲気が残る団地の商店街の中にあり素敵です。自家焙煎の有機コーヒー豆は駅近の野崎書林内、Amazonでも購入出来ます。



ヘルプ部  
(左から)豊田さん・井口さん・瓶子さん・徳永さん

**豊田美鈴さん(勤続20年)**  
ゆいまあるでの20年、色々な事がありました。天候の悪い日の移動などは大変ですが、利用者様の、「ありがとう、助かります」の言葉が嬉しくこの仕事をし

ている事が何よりですし、頑張れま

①多趣味なMさん、長年茶道も嗜まれ、自分と同じ師に師事していたと解り、「もしや?」とアルバムを開き共に移る写真を見つけた時は、「縁の不思議さを感じたものでした。」

### 井口智子さん(勤続10年)

素敵な利用者の皆さまに出会えた事。皆さま食事の支度やお掃除など「大変だけど自分のためだから」と、それぞれができる範囲で頑張っている姿に「私ももっと頑張ろう!」と力をもらっています。そして、いつもやさしい言葉をかけてくださる利用者様にお会いするたびに、相手を思いやる気持ちの大切さを実感し、お手本にさせていただいていま

②六仙公園近くにあるパン屋のプチフルさんです。特にナッツ棒が気に入っています。

### 瓶子(へいし)佳子さん(勤続20年)

母の介護の役に立つかもと思ひ、ヘルパー2級の資格を取ったのがきっかけで私でも出来る仕事があればと思ひ、ゆいまあるで仕事をさせていただいて、あつという間に20年が過ぎました。多くの利用者様との出会いと別れがあり、皆さまそれぞれの人生があり、また人生の終わり方があることを知り、とても勉強になりました。少しでもご利用者様とご家族の方のためになる仕事が出来ていれば幸いです。そして、ゆいまあるで出会った仕事の先輩仲間にも恵ま

たので、楽しく仕事を続けてもら

② 東久留米市内では鳥かつダイニング、お隣の清瀬市のイタリアンの「イカバル×肉バルErano」と、韓国料理の「金の家」、洋食レストランの「キッチンズスキ」さんです。

### 徳永和子さん(勤続20年)

皆様にご迷惑をおかけしましたが、いろいろ経験をさせていただきました。フルではないですが、まだ働かせてもらっています。こういう各々にあった雇用の仕方に助けられてきました。理事長の飾らない姿を見て、自分も前に進んでいます。

①しゃきしゃきの江戸っ子で、まさにストーリーテラーであるご利用者様が、昔小さかった(四歳くらい)頃の話で「川に飛び込んだ人が大勢いてお母さんとはぐれたこと」などを引き込まれるように話してくださいました。



食事部  
福島さん

### 福島文さん(勤続10年)

配食サービスの利用者様より「お弁当おいしかった」と言って頂いた時、すこしでもお役に立てたと、とても嬉しく思ひ、それを糧に続けてもら

①両親と一緒に北アルプスの蝶ヶ岳に泊りがけで登った時のこと。夜、山小屋から下界に稲妻が走っているのが見え、後ろを振り返ると槍ヶ岳・穂高岳の上に満月が出ていました。何十年も前のことだけれど、折にふれ思ひ出しています。